

京極町男性の会「ベンチプロジェクト」

地域の男性高齢者の社会参加の場として活動が活性化されてきている京極町男性の会との協働プロジェクトである「ベンチプロジェクト」まちの新たな素晴らしい社会資源です!!よろしくお願いいたします!

男性の会
ベンチプロジェクト「男性の会」
立ち上げに至った経緯

「介護予防の運動教室では女性が多く、男性の参加が極めて少ない」という介護予防の観点から当初は立ち上げを進めていきました。

「男性の会」とは?

男性の社会参加の場づくりに向け火付けとして70～90代の地域の男性にて構成されたメンバーのことです。
平成31年から始動し現在に全8名で活動です。
モットーは「全員が会長」
「好きなことして集まろう」

京極町の概要

- ・人口：2,897人
 - ・高齢化率：35%
 - ・高齢者数：1038人
- ※2021年現在



北海道の西部、後志管内の東部、羊蹄山の麓に広がります。名水百選の「ふきだし湧水」があることから名水の郷で知られ、名水と羊蹄山の景観の良いことから「最も美しい村」連合に加盟しております。主な産業は畑作を主とする農業で、ジャガイモ、小麦、小豆、テンサイが主な作物です。

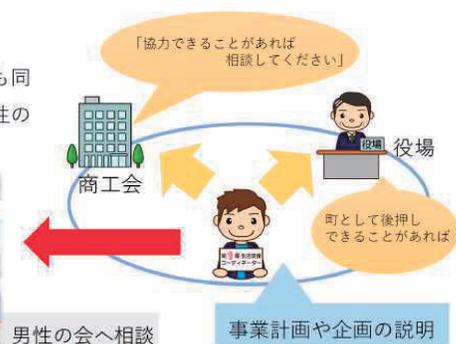
ベンチプロジェクトが立ち上がるまで



関係機関への相談・説明に回る (SC)

ポイント!

地域包括支援センターの社会福祉士も同席のうえ、高齢者のニーズを直接男性の会に伝えてもらいました。



男性の会がベンチプロジェクトの中心に!

SCと男性の会とで協議を重ね、令和3年5月に着工決定!!

ポイント!

地域の活動が止まっている中でも、男性の会は「困っている人がいる」ことを受け止めてくれました! コロナ禍でもベンチが作れるように感染対策を取りながら活動をしよう! と意思統一!



※ベンチプロジェクトの作製するベンチの製作費用は、公益財団法人さわやか福祉財団の助成金・住民さんからの寄付を活用しています。

まずは地域包括支援センターがキャッチしたニーズ解決のために4基を作製しまちの各所に設置していきます。

※おっちゃんこの由来
おっちゃん作る×座る

設置!

第1号は「共生型地域福祉拠点きょうここ」へ設置



まちの中心地に置くことで、まちの高齢者だけでなく、多くの町民に利用して欲しいです。

～男性の会より～

今後の展望 (SC・男性の会より)

このプロジェクトを通じて様々なコミュニティが生まれ、助け合いが生まれる場として地域住民とともに育む取り組みにしていきたいです

(生活支援コーディネーター)

これからも地域の相談に乗っていききたいし、趣味や好きなこと・とくいなことを男同士でやっていきたいし、メンバーも増やしていきたいです!

(男性の会一同)



お問い合わせ

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会
〒044-0121

北海道虻田郡京極町字三崎68番地

TEL: 0136-42-3681

FAX: 0136-41-2031

E-mail: kyougoku_ryutaro@yahoo.co.jp

(担当: 生活支援コーディネーター 後藤)

